

熱拡散率測定

日時 平成30年7月19日(木) 10:00~17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京レポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]
都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料 4,600円



マスコットキャラクター テリン

定員

16名

『熱拡散率』『熱伝導率』等の熱物性測定を必要とされる方へ
熱拡散率や熱伝導率は、材料中の熱の伝わりやすさを示す値として広く用いられています。これらの値は材料開発や熱設計など、幅広い分野において熱物性を示す重要な指標の一つとして利用されています。

本講習会では、熱拡散率やフラッシュ法の原理や測定法などの講義につづき、キセノンフラッシュアナライザーを用いた固体材料の熱拡散率測定について実習を行います。

なお本講習会は、「機器利用ライセンス制度*」対象機器であるキセノンフラッシュアナライザー(NEZSCH製 LFA447 NanoFlash[®])を利用するための事前講習会となっています。

*: 高度な先端機器をご利用いただくために、事前に操作技術を習得していただく制度です。



講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
10:00~11:30	【講義】 固体材料の熱拡散率の計測技術 熱物性値と熱特性値の基本的概念から、熱伝導率・熱拡散率の測定方法、特にフラッシュ法による熱拡散率測定について解説します。	国立研究開発法人産業技術総合研究所 阿子島めぐみ氏 計量標準総合センター 物質計測標準研究部門 熱物性標準研究グループ 主任研究員 フラッシュ法を用いた固体材料の熱拡散率測定に関する研究および標準開発に従事
11:30~12:30	【講義】 フラッシュ法による熱拡散率測定 フラッシュ法を用いた熱拡散率測定と測定原理について、また装置の特性を含めどのような測定が可能であるかを、現場サイドの経験・視点から解説します。	ネッチ・ジャパン株式会社 篠田嘉雄氏 代表取締役社長 ネッチ製品のアプリケーションエンジニアとして、熱測定、熱物性測定に従事
13:30~14:00	【講義】 実習の概要説明	阿子島めぐみ氏 篠田嘉雄氏 都産技研職員
14:00~17:00	【実習】 キセノンフラッシュアナライザーによる熱拡散率測定 サンプルの切り出しや黒化処理などのサンプル作製を行い、熱拡散率の測定および得られた結果の解析まで一連の手順を実習します。	東京都立産業技術研究センター 実証試験セクター 倉持幸佑 沼尻治彦 佐々木正史 先端材料開発セクター 環境技術グループ 林孝星 吉野徹